

外観



有限会社ヤスダヨーグルトは、新潟県を代表する乳製品製造メーカー。改修工事を行った第3工場は、事務所に隣接する主要な生産拠点。

改修前



自動水栓や消毒液供給器の設置はあったがドアは自動化されていなかった。器具も和式のみで、特に女性用トイレは器具数が少なく、休憩時間に混雑することがあった。

女性トイレ



洋式節水便器とウォシュレットの採用により、節水性と使いやすさが大幅に向上。人感センサーを搭載した明るい照明と内装色により、空間の広さを感じさせる室内となった。

Y&Yガーデン ツリーバザール



同じ敷地内に、商品の販売を行う「Y&Yガーデン」を設置している。2016年7月にリニューアルオープンし、トイレはウォシュレットを備えた快適な仕様となっている。

トイレ入口



トイレ入口は、男女別の内装テーマカラーで色分けされている。ドア上部のセンサーにより入室し、退室時はセンサー式のアルコール消毒液供給器を使用しないとドアが開かない仕組みとしている。

男性トイレ



男性トイレでは、節水型の自動洗浄小便器を採用。（改修前：4L/回⇒改修後：1.2L/回）壁掛けタイプにより、器具のまわりがスッキリし、床の清掃性が向上した。

男性トイレ 手洗いコーナー



手洗いの一連の動作が非接触となるよう工夫し、衛生性の強化・徹底を実現。手洗器は、ラクな姿勢で、無理なくヒジまで洗えるスタッフ用手洗器を採用。

ロッカールーム



窓からの採光と照明に工夫し、室内を明るくしている。ロッカーは、縦1列2段を一人が使用し、上段に作業着、下段に私服をそれぞれ収納するルールを設定し、衛生面での意識付けがなされるよう配慮している。

建築概要

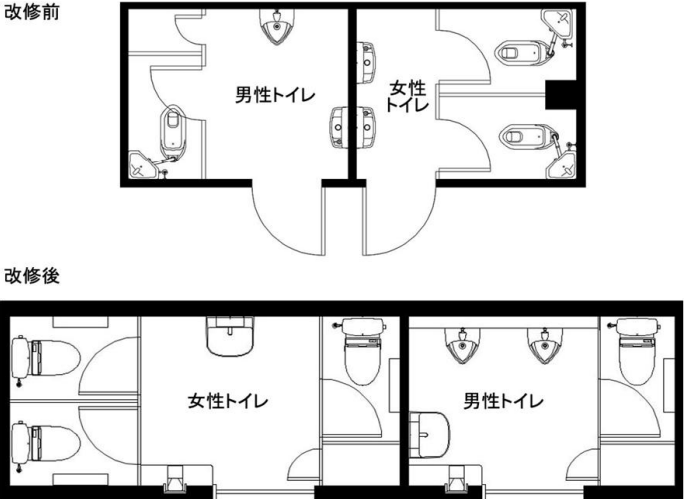
名 称	ヤスダヨーグルト第3工場
所 在 地	新潟県阿賀野市保田940
施 主	有限会社ヤスダヨーグルト
設 計	株式会社齋藤工務店
施 工	株式会社齋藤工務店
竣 工 年 月	（改修）2017年6月

衛生性・清掃性配慮



（左）床の汚れ防止として、水石けん供給器の下に受け皿を設置。（右上）清掃性に優れたドライ床とし、巾木部をR型に立ち上げている。（右下）壁掛小便器の採用により、清掃性を向上させている。

トイレ図面



男女の位置を入れ替え、女性トイレの間口を大幅に延長。女性側で大便器を1台・男性側で小便器を1台増設し、混雑緩和に配慮している。

水まわりの特長

<改修の経緯>
有限会社ヤスダヨーグルトは、新潟県を代表する乳製品製造メーカー。食品メーカーとして、従来より衛生意識は高く、手洗いなどの指導も徹底されていたが、工場内トイレの更新が課題となっていた。取引先バイヤーや、ISO・FSSC※等の審査員からも、工場内のトイレは真っ先にチェックされるため、改修を計画した。改修にあたっては、動線の効率化や事務所スペースの拡張、ロッカールームのレイアウト変更なども実施した。

※FSSC22000・・・ISO等と並んで、食品のバイヤーから求められることが増えている食品安全認証

<トイレの特長>
トイレ空間内における設備の非接触化により、衛生性の強化・徹底を図っている。また、レイアウトや器具数の見直しを行い、利用者の使いやすさを向上させた。トイレ内の明るさの改善と、内装の色使いを工夫を行ったことで、環境改善も実現した。従業員からは、「キレイで使いやすい」、「きちんと清掃されている病院のような清潔感がある」と好評の声が挙がっており、福利厚生の実と業務のモチベーションアップにつながっている。